

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	快適で人にやさしい都市交通の形成		課(室)名	都市計画課
	施策	自転車の利用環境の向上		電話番号	087-839-2455
	基本事業	快適な自転車利用のための環境整備		事業実施主体	市
	事務事業	「ちゃりんこ便利都市」強化推進事業（都市計画課分）		事業期間	平成 28年度～平成 33年度

【事業全体概要】

事業の概要	バス利用者の駐輪需要に応えるため、高松市自転車等駐車対策総合計画に基づき、バス運行事業者を支援することで、郊外のバス停留所への駐輪場整備を推進するもの。				
29年度概要	C & B R 駐輪場の整備	1箇所	健康ランド前	10台	
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	2-	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象（何を）	郊外バス停留所
意図（どのような状態にしたいか）	バス停留所周辺への自転車の放置を解消するとともに、バス利用者の利便性を向上させることにより、自動車からバスへの転換を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
C & B R 駐輪場整備台数	台			112	120	130

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	C & B R 駐輪場利用者数	人/日	目標値			58	66	75
	実績値				56			
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標値を達成することは出来なかったが、利用者数は着実に増えて来ており、利用者の利便性の向上に貢献することができた。 (目標達成度)							(達成度) 96.6% 33点
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[千円]	3,118	3,149	3,396	3,369
（事業費）	[千円]	756	692	177	150
（職員人件費）	[千円]	2,362	2,457	3,219	3,219

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 昨年度は2カ所の駐輪場整備を行った。事業用地の確保が難しくなってきた中、高松市自転車等駐車対策総合計画における整備候補箇所以外でも、利用者の多いバス停留所で事業を実施し、更なる公共交通の利用促進に繋げることが必要である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 限られた予算の範囲内で事業効果の高い箇所での整備を行う必要がある。			